ごあいさつ

４月８日（火）、入学式で４０名の新入生を迎え、全校児童３２５名・教職員３６名で、令和７年度がスタートしました。
蔵王一小では、「豊かな心を育み　自ら学び　たくましく生きる子供の育成」の学校教育目標のもと、目指す子どもの姿として「心豊かな子ども」「主体的に考え、行動する子ども」「健康でたくましい子ども」の三つを、年間を通した目標にしていきます。

一つ目の「心豊かな子ども」とは、周りの人に優しくできる、思いやりのある子どものことです。たとえば、友達が困っているときに手を貸したり、感謝の気持ちをしっかり伝えたりすること。自分のことだけでなく、他の人の気持ちを大切にする心を持っていることが大切です。

二つ目の「主体的に考え、行動する子ども」とは、自分で考えて行動できる子どものことです。たとえば、学校で課題を出されたときに、先生に言われたことをただやるのではなく、どうすればもっと良くできるかを自分で考えて取り組むことです。また友達との学び合いや読書などを通じて、自分を一層高めていこうと努力できることが大切です。

三つ目の「健康でたくましい子ども」とは、体が元気で、どんな困難にも前向きに立ち向かえる子どものことです。毎日、野菜を食べたり、運動をしたりして、体を元気に保つことが大切です。体力がつくと、学校の勉強やスポーツでももっと頑張れるし、何かに挑戦するときにも強い気持ちで取り組めると思います。

これからの学校教育活動での学びが、子どもたちの夢や目標の実現に繋がっていくよう、保護者の皆様と力を合わせ、地域の皆様からのお力添えを賜りながら、教職員一同精一杯精進してまいります。ご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和七年四月

山形市立蔵王第一小学校校長　鈴 木 章 人